

収支内訳書返還行動

6月18日(月)夜7時より吹田勤労者会館を会場にして、収支内訳書返還行動が意気高く開催されました。64名が参加しました。工藤会長が主催者挨拶で「倉敷民商弾圧事件小原・須増裁判」を最高裁が上告棄却した不当決定に強く抗議し、引き続き支援を強化しようと呼びかけました。



続いて、石川たえ日本共産党府会議員が「維新政治の正体に迫る」と題して講演を行いました。石川さんははじめに吹田市内の被災状況について報告され、今後の余震への注意も呼びかけられました。大阪維新が進める万博誘致の問題について、議員の海外視察の税金の無駄遣いや夢洲への交通インフラの整備に巨額の予算をつぎ込んでいることとお話いただき、カジノ実施法案についても本来違法である賭博を合法化させること、不十分なギャンブル依存症対策など様々な問題があると指摘されていました。維新の会が身を切るどころか税金を無駄遣いしている実態についても、3月末のギリギリに残っている政務活動費を海外視察で使いこみ、知事の退職金を廃止したと言いながら毎月の給与に分割して上乘せし、その分賞与が増えていることも紹介されました。10年続いた維新府政のもと府民のくらしの実態については、議員団のパンフレットから様々な指標を示され、よくなっていないと強調されていました。参加した会員さんの感想をお聞きしました。

江坂支部 不動産関連業の会員さん

石川さんのお話を聞き、維新の松井知事はカジノを誘致しようとするなど、とんでもない政治が行われていることを実感しました。私たち中小業者をはじめとした、市民生活を圧迫しているんだということがよくわかりました。知事選挙では何としても交代させなければいけませんね。

あい川支部 不動産賃貸業の会員さん

森友問題は安倍さんや婦人に対する付度が大きな問題と思っていました。松井知事が「小学校の認可基準を引き下げ」て学校設立の許可を出していた。松井知事の責任は重大だと思えます。カジノといい万博といい、どこを向いて政治をやっているのかと腹が立ちます。

山田支部 小売店の会員さん

私もカジノには反対です。あんなものは要りません。松井さんが夢洲に万博を通じてカジノをつけるなんて驚きです。そのために地下鉄や高速道路つくることでたくさんお金がかかることを知りました。カジノの為にお金をかけてるように感じます。そんなものの工事なんていりません。

倉敷民商弾圧事件 最高裁不当決定緊急抗議集会

工藤会長

倉敷民商弾圧事件の小原事務局長、須増事務局次長2人が高裁判決を破棄するよう求めてきた税理士法違反について「上告棄却」の不当決定緊急抗議集会に参加しました。これまで、最高裁に対し「公正な裁判を求める要望書」の署名を全国から12万3千人分を超えて届け、29か月欠かさず、2人を先頭に最高裁に対する要請行動を行ってきましたが、こうした声や署名を無視し、弁護団が提出した「上告趣意書」を「単なる法令違反」「事実誤認」などと切り捨てた最高裁の判断に本当に怒りを覚えます。小原さんと須増さんは誰にも被害を与えていません。民商会員が行った申告にも何ら問題がなかったことを広島高裁は認めているにもかかわらず、事務局員全員を逮捕し、小原さんと須増さんは184日、禰屋さんにあつては428日間も勾留して、民商事務所からパソコン、会員名簿、書類などを押収して事務所機能まで奪う捜査は組織弾圧に他ありません。この事件の本質に安倍政権が進める「戦争できる国」づくりのもとで改憲反対や消費税増税反対の先頭に立って奮闘してきた全国の民商への弾圧であることがはつきりしてきました。この段階で下された今回の上告棄却の判断には一審判決を破棄差し戻しになった禰屋裁判に悪い影響を与えようという意図を感じます。こうした策動を打ち破って禰屋裁判での無罪を勝ち取るまで運動することを誓いながら帰路につきました。



伝言板

● 国民健康保険料の減免相談会

7月10日(火) 昼1時 吹田市保健センター
受付開始12時50分 抽選開始12時55分
相談順は班会・支部集会の参加者優先の抽選方式です。受付開始より15分前到来場しないでください。
車での来場はご遠慮ください。

保険料を分納中の方の相談は8月になります。

● 7月10日 源泉徴収の納期の特例の納付日

半年に1回の適用を受けている事業所は、7月10日が納付期限です。忘れないようご注意ください。

● 7月10日 社会保険の算定基礎届も提出期限

社会保険の適用事業所は7月1日現在で使用している全ての被保険者及び70歳以上被用者の「算定基礎届」の提出が必要です。忘れないようご注意ください。

商工新聞は経営のヒント・ノウハウの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう
会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう